

令和3年度

事業報告書

特定非営利活動法人 PHIJ P

1 事業の成果

令和3年度もコロナ禍での活動となり、昨年に続きZoomを活用した活動を継続した。ハッピーアワーの名称で、会員の仕事・活動紹介、技術交流を目的として1時間のセミナーは計11回開催した。令和3年2月から開始したパッシブハウスコンサルタントCPHC養成講座は、令和3年6月より応用編に入り8月まで開催した。この企画は、米国パッシブハウス協会と連携し、日本国内でのパッシブハウスづくりに欠かせない技術者養成講座であり、8名のコンサルタント資格者を獲得した。

米国内で毎年開催されている北米パッシブハウス会議はコロナ禍で代表派遣はできなかったが、米国在住会員が参加しその報告を受けた。

理事会は2回開催、必要に応じて理事・運営委員会、事務局会議を開催し法人運営を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

（事業費の総費用【 1,718. 648 】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
高断熱・高気密建築の教育・普及活動および、高断熱・高気密外皮で構成される住宅・ビル等の建設を支援する事業	パッシブハウスコンサルタント CPHC 養成講座	令和3年 4月6日～ 8月8日 計14講座	Zoom による オンライン講座	4	20人	20人	1,688.648
同上	ハッピーアワー	令和3年 4月1日～ 令和3年 12月2日 計11講座	Zoom による オンライン講座	4	140人	毎回 20人～25人	30.000

(2) その他の事業

（事業費の総費用【 】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)